

週報 太田中央ロータリークラブ

2017年7月7日(金) 通算第1185回 例会



ロータリー:
変化をもたらす

会長挨拶

森田 健夫

みなさん、改めまして、こんにちは。
2017～2018年度太田中央ロータリークラブ会長を
仰せつかった森田です。

思い返すと昨年9月より会長としての心構えや、ロータリーの基礎知識を勉強する地区セミナーが数回にわたり開催され、大谷幹事とともに出席してきました。ロータリーのことをまったく知らずにショックを受けながらも参考書類をめくりながら、講義を受けていたことが、昨日のように思えます。



そして本日より、本年度のスタートを切ることができました。一年間クラブの方向性を見間違ふことなく、活動を進めていきたいと思ひます。

さて、太田中央ロータリークラブも昨年25周年を迎えることができました。25年間にわたって先輩方々が築き上げた賜物であると思ひます。

ある東大の先生によりますと、25年という年代の区切りは歴史的にも、人口学的にも時代をよみとれると言っております。1945～1970年は「復興と成長の25年」1970～1995年は「豊かさと安定の25年」1995～2020年は「衰退と不安の25年」と位置付けができるそうです。

また、人口学的にも、女性が子供を出産する年齢の平均が25歳ということつまり、25年というのはいろいろなものの考え方が変化をする年代と考えられるのです。くしくも、今年のRI会長も「ロータリー: 変化をもたらす」とおっしゃっております。私達のクラブも、この機会にいろいろな面で変化をもたらすことができるように、メンバー、一致協力して、ロータリー活動を活発に展開していきたいと思ひます。

微力ではありますが、大谷幹事共々ロータリー活動に邁進していく所存です。一年間ご協力の程、よろしく願ひいたします。はなはだ簡単ではありますが会長の挨拶とさせていただきます。

◇例会場 ダニエルハウス 太田市飯田町895 TEL 0276-47-1222
◇例会日 金曜日 12:15～
◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室
TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232
Eメール ota-chuo@rid2840.jp

会長 森田 健夫
幹事 大谷 克己
クラブ広報委員会
委員長 川田 政雄
副委員長 若狭 大介

「7月誕生祝・創立発表・年間出席100%表彰」

【誕生祝】大谷 克己（1日）、新井 尚孝（13日）天沼 稔（21日）

【創立発表】岡部 英夫、鈴木 孝史

【出席100%表彰】対象者なし



大谷克己

誕生祝



新井尚孝

「地区委員 委嘱状授与」



女性ネットワーク委員会 委員
新野 幸子

幹事報告

大谷 克己（おおや かつみ）

1. 7月のロータリーレートは、1ドル＝111円です。
2. 2017～18年度「会長方針」「年間行事予定」「上半期行事予定」「委員会構成」「予算」「細則」、「2016～17年度決算」を配布しました。
3. 分区内の例会変更：太田、太田南、館林、館林西
分区外の例会変更：前橋北、前橋中央、伊勢崎南、伊勢崎東
4. 会報：太田南RC、ガバナー月信7月号



委員会・部会報告

●「ロータリー財団、ポリオ・プラス、米山記念奨学」寄付者の報告

ロータリー財団 委員会 委員長 原島俊夫



ニコニコ基金・出席報告

クラブ管理運営委員会 委員長 鶴飼政彦

ニコニコ基金

○森田会長・大谷幹事「1年間よろしくお願い致します。」

○大谷祐三「昨年度は1年間お世話になりありがとうございました。」

○赤石光雄、新井尚孝、石塚 栄、尾関正俊、小暮正人、小板橋勉、榮井孝広、武井智明、長谷川初江、萩原由大、蛭田義徳、深川博淳、茂木一博

「大谷祐三会長・鈴木孝史幹事お疲れ様でした。森田会長・大谷幹事頑張ってください。」

○鶴飼政彦「1年間よろしくお願いします。」

出席報告

- ・会員総数55名
- ・本日の出席47名（事前メイク20名）
- ・本日の出席率 85.45%

クラブアッセンブリー

- ①「2016～17年度 決算報告」 直前会長 大谷祐三
- ②「2016～17年度 監査報告」 パスト会長 松本 徹
- ③「会長・幹事方針発表」 会長 森田健夫、幹事 大谷克己
- ④ 細則の審議



2017～2018年度 会長方針

太田中央ロータリークラブ
会長 森田 健夫



昨年度、太田中央ロータリークラブは創立25周年を祝うことができました。

本年度は新たな出発の年度と考えます。先輩方々から受け継がれた伝統を尊重しながらも新たな切り口で活動していきたいと考えています。会員数も55名という地区内でも会員数では有数のクラブとなり、その多くの会員の指針をまかされた会長ということで、身の引き締まる思いであります。

さて、2017～18年度RI会長イアン・ライズリーが『ロータリー：変化をもたらす』というテーマを発表されました。「私達ロータリアンは地域社会と世界に変化を生み出したという願いを持った集団です。そして行動することによって、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことができる」とおっしゃっています。

田中久夫ガバナーはこれを受けて「ロータリーのある人生を誇りにしよう」というテーマを発表されました。ロータリーに集う仲間を増やし、奉仕活動を行い、ロータリーの素晴らしさを発信してロータリーに入って良かった、仲間がいて良かった、こんな素晴らしい思い出ができることを誇りにしてもらいたいとおっしゃっていました。

私は、以前田中ガバナーが「知・好・楽」という孔子の言葉をおっしゃっていたことを忘れられません。「知は知るの知、好は好きになる好、楽は楽しくの楽です」やはりロータリー活動をするには まずはロータリーを知ることから始まると思います。会員が例会に出席しやすい施策をし、ロータリーをよく知ることができる機会を多くすることは、おのずとロータリーが好きになり、楽しく感じられる一助になると考えます。

最後にロータリークラブの五大奉仕を活動の指針を基本に考え、大谷幹事と共に1年間、頑張っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

- 数値目標
- | | | | | |
|---|---------|--------|----|-----------|
| ① | 会員増強 | 純増5名以上 | | |
| ② | ロータリー財団 | 寄付目標 | 1人 | 150ドル以上 |
| ③ | 米山記念奨学会 | 〃 | 1人 | 16,000円以上 |
| ④ | ポリオ・プラス | 〃 | 1人 | 30ドル以上 |